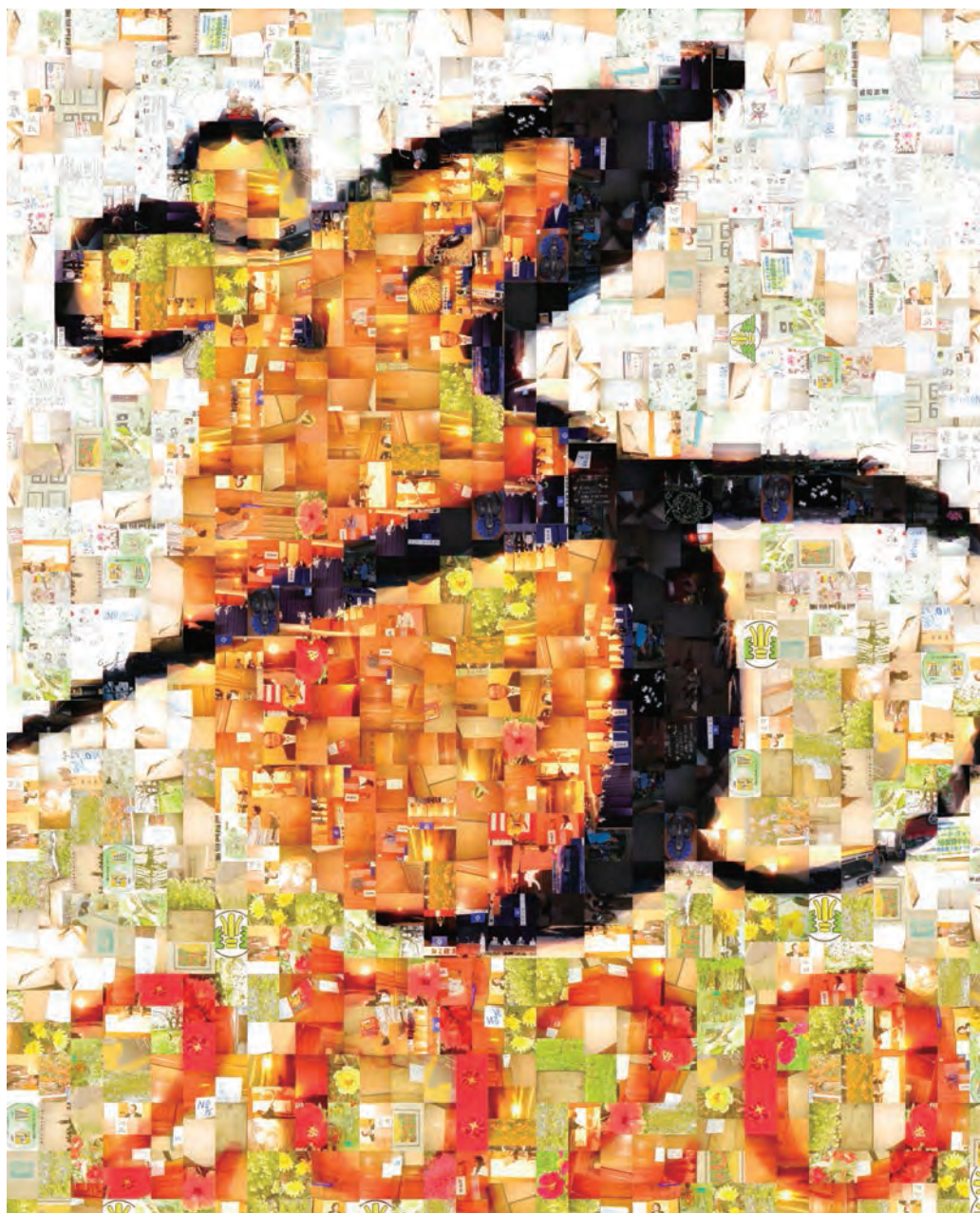




発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター

編集／広報委員会



作：折居弘昭会員

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号

電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272

ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数

(令和元年12月23日現在)

男性

799人

女性

330人

合計

1,129人



新年のご挨拶

会長 光富 宏規

あけましておめでとうございます。会員の皆様方には、健やかな新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

平素は、シルバー人材センター事業に対しまして格別のご理解、ご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和の新時代も益々少子高齢化が進展し、元気でいつまでも働きたいと願う高齢者は多く、シルバー人材センターの役割は一層大きくなってまいります。

本年も、安全就業と適正就業に配慮して、生涯現役を目指し、会員増強と会員の就業機会の拡大を図るため、センター一丸となって事業運営に取り組んでまいります。

お客様あつてのセンター事業です。地域社会の様々なニーズに応え、地域のお役に立つ仕事に誠実に就業し、皆様から信頼を得ることが発展と存続の本源であります。

市民の皆様から必要とされるセンターになることを目指してまいりましょう。結びにあたり、本年が皆様にとりまして、ご健勝で希望に満ちた幸多い年でありますよう、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



新年のご挨拶

昭島市長 白井 伸介

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、令和になって初めてのお正月を、すがすがしくお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃より、市政に対しまして特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年の干支は、十二支では一番目の「子」となります。子年は新しい運気のサイクルの始まりであり、未来への大いなる可能性を感じさせます。



新年のご挨拶

副会長兼総務部長 奥山 毅

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には、清々しい新年を御迎えのことと心からお慶び申し上げます。

令和2年度の総務部会は、事業計画に沿って、関係部会や各委員会と連携をはかりながら会員の増強や活力あるシルバー人材センターづくり、地区・地域班活動の支援などに取り組んでまいります。

これらを実行していくためには会員皆様の活気にみちたご協力を頂かなければなりません。日々の生活の中で体調管理に気をつけて健康を維持しながら、地域の要望に応えられるように力を尽くしてまいりましょう。

結びに、会員の皆様には今年も良い年でありますように心よりお祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

常務理事 栗原 輝雄

会員の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えになられたこととお喜び申しあげます。

さて、シルバー人材センターを取り巻く環境は、今後さらに厳しい状況が予測されています。

新規会員の入会が困難になってくるのではないかと？仕事はあるのに、就業する会員がいなくなるのではないかと？お断りが続けば、仕事の依頼も無くなり、だんだんと会員の就業機会も減少してしまいます。

こういった環境になるのではないかとという危機感を、皆さんと共有して、対策を会員一人ひとりに考えていただきたい

令和2年も引き続き、「飛耳長目」の現場主義を貫き、「住んでみたい、住み続けたい」として「あきしま大好き！」と言っていただけのような楽しいまちづくりに邁進してまいります。

皆様方におかれましては、シルバー人材センターの理念である「自主・自立」「共働・共助」のもと、これまでの豊かな経験と知識を生かし、ともに支え合う地域社会の形成に励まれ、昭島のまちづくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人昭島市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様、ご家族の皆様の健康、ご活躍を心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて
昭島市議会議長 大島 ひろし

令和2年の年頭に当たりまして、昭島市シルバー人材センターの皆様方に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

貴センターにおかれましては、長きにわたりご高齢の方々の社会参加と地域社会の活性化に多大なるお力添えを賜っておりますことに、心より敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げる次第でございます。

さて、高齢社会を迎えた我国において、豊富な知識や経験、優れた技能や能力を地域で存分に活かし、働くことを通じた生きがいづくりや、会員相互のコミュニケーション形成のための「場」を提供する貴センターの役割は、大変意義深く、益々重要となっております。

昭島市議会といたしましても、皆様方とともに手を携え、ご高齢の方々の働く機会の確保と福祉の増進のため、なお一層の努力をいたしてまいれる所存でございます。

結びに、昭島市シルバー人材センターの益々のご発展、並びに、会員の皆様方、そしてご家族の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、市議会を代表いたしましたの新年のご挨拶とさせていただきます。

年になるのです。

それには、時流にマッチした魅力あるセンター作りを追求することが必要です。センターの理念である「自主・自立」「共働・共助」をどう実現していくか？新年に際し、初心に帰って改めてお考えいただきたいのです。

我々会員のためのセンターです。新年早々、楽しい話題ではありませんが、会員皆様の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。



年頭のご挨拶

事業部会長 金子 哲

明けましておめでとうございます。

昨年、元号は平成から令和へとかわり、皆様におかれましてもこれまでの経験や知識を、ますます社会に活かそうと、気持ちも新たにされておられることでしょう。

事業部会は「自主・自立」「共働・共助」の理念の下、計画に取り組み、皆様の活躍を支えていきます。事業計画は、仕事を中心に「サービスの質の向上」と、「就業機会の維持・拡大」を主体とするものです。皆様のお力になれば幸いです。皆様のご活躍は、後進の手本ともなるものです。また身体や精神の健康維持にも繋がります。

皆様にとり本年が良いお年であるよう、そして健康にお過ごし頂くことを祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。



作：糟谷修子会員

「第51回昭島市産業まつり」に参加しました

令和元年11月9・10日にKOTORIホール（市民会館）・公民館で開催された昭島市産業まつりに出店いたしました。両日とも晴天に恵まれ、会場は大賑わい。大勢の市民の方々にあふれ、会場の通路も大変混雑していました。

昭島市シルバー人材センターのブースは、広報委員会、会員増強検討委員会、家事援助サービスクラス（子育て支援グループ）、理事により昨年も行ったスーパースクールとPR用マスクの配布を行いました。ブースの場所も例年と変わり、昭島消防署とJR東日本のブースの向かい側になりました。

スーパースクールすくいは両日とも大盛況。お父さん、お母さん



と一緒に来た子どもたちで行列が途絶えず、スーパースクールとポイ（すくう道具）が一日目で残りがなくなってしまうため、急ぎよ追加の仕入れに走ったような状況でした。

それでも、二日目の午後には一時間でポイが無くなりました。また、配布物のマスクも全て配布し終わりました。

二日目の午後三時に閉会式が行われ白井市長の「あきしま大好き」の一声で終了いたしました。

接遇研修が開催されました

12月18・20日の2日間、接遇研修が行われました。

今回の参加者は、主に民間企業で接客を必要とする仕事に携わる方を対象とする研修でした。

講師は合同会社アップグロースの宮澤先生で「接遇の基本」から始まりコミュニケーションの誤解を引き起こす要因と事例を織り交ぜながら、わかりやすくお話しいただき接



遇についてより一層理解を深めました。

今ある仕事を大切に、今後も仕事を継続していただけるように、今回の研修をいかして就業していきましょう。

接遇研修は毎年、定期的に行っています。自分はシルバー人材センターの「顔」であること。今、携わっている仕事を再確認するためにも、「また研修か！」と思わずに参加してみてください。

次回は2月に公共の仕事に携わっている方を中心に研修を予定しています。

現在就労していない方へ 仕事探しのいろいろ

令和最初の年度も終わりに近づきました。しかし、せっかくシルバー会員でありながら、仕事に就かれていない会員が少なくありません。

お仕事を探している方は、原則、毎月第一火曜日午前9時30分～11時30分に開催されている「就業相談の日」を活用ください。理事が丁寧に相談に応じています。また、事務局の入り口前のホワイトボードに張り出された就業案内等などからも情報を得ることができます。

やりたい仕事を見つけたら、迷わずセンターへ電話しましょう。

理事会だより

10月定例理事会（10月28日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性5名、女性7名、計12名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について、7件延13名の再契約が、承認、報告されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 広報委員会より、11月上旬実施の昭島市産業まつりへの参加者シフトの再提案があり、承認、報告されました。

- ・ 安全管理委員会より、7月24日実施の安全支援員会議、9月4日実施のAED講習会、10月10日実施の安全就業推進大会について、3件ともおおむね成果が出たことが報告されました。また11月14日、東京しごと財団の安全就業・パトロール指導の実施予定が報告されました。

11月定例理事会（11月25日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性6名、女性2名、計8名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について217件延996名の再契約が、承認、報告されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ パトロールボランティア実行委員会より、8、9月の各地区の実績が報告され、トータルで前年同月比よりプラスに転じたことが報告されました。

タルで前年同月比よりプラスに転じたことが報告されました。

- ・ 会員増強検討委員会より、出張入会説明会を、2月6日（木）または1月31日（金）に実施する旨の開催要領が報告されました。対象は、多摩辺中地区及び拝島第一小地区で線が引かれました。

- ・ 広報委員会より、11月9～10日に参加した昭島市産業まつりにて、延べ890名の来場者に対応したことが報告されました。

12月定例理事会（12月23日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性8名、女性0名、計8名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について10件延13名の再契約が、承認、報告されました。

- ・ 安全管理委員会より、安全対策基本計画の改正について提案があり、承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 広報委員会より、「いずみ168号」の制作会議を開催したことが報告されました。会議では、表紙デザインについて検討し、折居委員による写真モザイクアート「ネズミ」の採用を決定しました。
- ・ 安全管理委員会より、3月10日13時30分から、交通安全講習が開催されることが報告されました。

パト・ボラ活動報告

玉川小学校編

中神町 平塚 利夫

玉川小学校の活動は、低学年児童の下校予定時間に合わせて、平日の午後2時半（4時間授業時は、午後1時）に学校の南門に集合します。声掛けや見守りのほか、時にはしゃんけんをしたり、その日あった事などの話もします。

「車に気を付けて」と「サヨナラ」の挨拶で、子どもたちとも顔なじみになり、元気をもたらしています。子どもたちの成長を見ているのも楽しいものです。校門での見守りが終了した後は、各通学路を見守りながら終了します。

玉川小学校でのチーム活動は、学校内で開かれている放課後子ども教室（玉小レインボータイム）と連携をし、学校内では放課後子ども教室で、校門を出てからはパト・ボラ隊で子どもたちを見守っております。



「みどりのボランティア」活動に参加しています

上川原町 糟谷 修子

昭島市の「花の応援事業」推進のため、「みどりのボランティア」の一員として活動しています。11月12日の小春日和の午後、額に汗して花の植え替え作業のボランティア活動に参加しました。

清泉中学校地区では9年程前、私が地区委員の時に、何か新しいボランティア活動がないか、ということでも呼びかけを始めました。

当初20名ほどの参加がありましたが、現在は10名ほどになっています。

活動内容は、5月末に昨秋に植えた花を抜き、そこを耕し、そして6月初めに



夏の花を植えます。また10月末には春に植えた花を抜いて耕し、11月初めに冬の花を植えます。このように年に4回活動しています。

場所は、市民会館前の大きな花壇とつじが丘団地南側街路の植栽マス（線路沿い）です。街路樹のサルスベリのコバエがたくさん伸び、雑草も多く、土も固くて大変な所もありますが、皆さん手際よくサットやってしまっています。長いこと参加していただいている会員の皆様に感謝しています。

花植えは気持ちのいいものです。興味のある方はぜひ参加してみませんか。

警視庁からのお知らせ

東京都内では、11月18日から11月26日までに、9件の交通死亡事故が発生しました。

また、9件のうち、1件はシルバー人材センターの会員の方が徒歩で道路を横断中に、乗用車と衝突して亡くなったといった大変痛ましい交通事故でした。

この事故をうけ、警視庁よりシルバー人材センターへ同種交通事

故の再発防止を図るための指導が通知されました。次の指導内容をよく読み、事故のない活動を行っていきましょう。

指導内容

- 横断前に必ず右左の安全を確認すること
- 横断歩道に接近してくる車両が停止するのを確認してから横断することや停止した車両の陰からの車両にも注意すること
- 横断中の右左折車両や信号見落とし車両など、周囲の状況に注意すること
- 特に大型車両は死角により歩行者等を見落としやすいことから、その動向に注意を払うこと
- 横断禁止場所横断や車両直近での横断、斜め横断などの危険行為をしないこと
- 自転車を利用する際は、一時停止の標識のある場所や、見通しの悪い場所では必ず止まって安全を確認すること
- 自転車を利用する時は、必ずヘルメットを着用すること

年度会費のお知らせ

令和元年度の会費の有効期限は令和2年3月31日までです。

令和2年4月1日になりますと、令和2年度の会費等（2,800円）が発生します。退会をお考えの方は3月31日までに事務局へ退会届の提出をお願いいたします。

職員退職のお知らせ

令和元年10月末付で知野雄介主事が退職いたしましたことをお知らせいたします。



新任職員自己紹介



令和2年1月1日付けで職員になりました。望月雄

太と申します。

平成3年6月11日生まれの28歳で、現在は小平市に在住しております。昭島市には前職の立川バスで数年間勤めておりました。久しぶりに昭島市で働くことができてとても懐かしく感じております。

出身大学は立教大学です。体を動かすのが大好きで小学校から大学までバスケットボールをやっていました。現在は社会人のバスケットボールサークルに所属しており、月に何度かバスケットボールをしております。

12月16日から当センターで働

き始めたばかりで、まだ右も左も分らない私ですが、早く仕事を覚えて、皆さまが安心して安全に就業できるように努めていきたいと考えております。皆さまのこともたくさん知りたいので見かけたら是非お声がけください。これから精一杯頑張っていきたいと思いますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

〇明けましておめでと〜ございませう。昨年にも増して、今年も「いずみ」をよろしくご愛読いただきたくお願い申し上げます。お互い、健康で事故のない、五輪イヤーに相応しい一年を目指しましょう。

岡 裕美

〇昨年は二つの会報の編集に携わることができました。編集作業に関わってみて紙面の内容決めから記事の原稿集めと大変なことがわかりました。私も話題集め、記事集めに努力いたしてまいります。読者である会員の皆様も、こんな記事を読ませて欲しいという要望等、どしどしお寄せくださることをお願いいたします。

渡邊 一男

〇詩吟を始めて早4年。漢詩の勉強、詩文の暗記、発声等色々ありますが私の健康の源です。昨年は新しいことへの挑戦の年でした。今年も健康には気をつけ、皆さまにより良い広報紙をお届けできるよう真摯に取り組んでいきたいと思っております。

山本 晴子

〇令和元年では、新天皇、新皇様様の日本の伝統的行事に私たちは接することができました。そして今年は十二支最初の「子」年です。新時代と共に平和で幸あることを願い、広報委員会も新しい旋風を期待しましょう。

平井 由子

〇「フレイル」をご存知ですか？今年、健康長寿の話題には頻繁に登場する言葉です。ぜひ、注目を。しかし、長寿でも健康でなければ楽しくありません。健康とは、心と体が共に元気という状態のことです。元気で働き、楽しい社会参加で心豊かに過ごさせていることです。シルバーの会員そのものです。が、油断は大敵。



『就業相談の日』

毎月第1火曜日

◇9:30~11:30

センター事務所 2階

※担当理事が相談をお受けします

栗原 輝雄



昭和第二学童クラブにて
サンタクロースボランティア 毛内 泰夫会員



同援はいじま保育園にて
サンタクロースボランティア 和智 孝会員



家事援助サービス班1グループによる
美容講演会



家事援助サービス班3グループによる
沐浴研習



家事援助サービス班4グループによる
換気扇クリーニング研修



第51回昭島市産業まつり



みどりのボランティア活動風景

新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するようにお伝えください。

令和元年度安全就業標語 テーマ：私の健康管理

疲れたら ちょっと休んで リフレッシュ